

# 学習支援ボランティア



日吉台小学校で学ぶ児童の日々の学習をサポートするための「学習支援ボランティア」を6月に募集しました。水泳学習からスタートし、これまでの期間ですでに沢山の方が参加・協力をしています。すでに参加されている方はもちろん、まだ応募はしていないけど興味ある方、「学習支援ボランティア」って何？という人にも是非知ってもらいたい！と、いうことで実際に参加した保護者に感想やボランティアの必要性について聞きました。

## 水泳学習 の 見守り



高学年は見学の仕方やプールサイドでのルールはわかっているのでボランティアの役割りは緊急時のみで、トイレや見学者の飲水サポートのみでした。

低学年、個別級は忘れ物、カード待ち等で先生と後から来る子がおり、先生も一人足りない時間がある事がわかりました。とても楽しそうにしており、はしゃいでしまうので、事故にあわないように落ち着かせること、私語と、水の音で先生の声が通らないために指示を伝えていきました。どの授業もとっても楽しい時間を過ごさせていただきました。

普段はプールさえも見る事ができないので、とても興味をもって参加させていただきました。

プールサイドは水が溜まりやすく、かなり滑る状態ですが、1年生はほぼ小走り!!実際、転んで腰を打ってる子もいて、とても危ないので、走らないように目を光らせる大人の必要性を感じました。また、虫がいてプールサイドに座れない、トイレに行きたい等、ちょっとしたことで先生を呼ぶので、先生だけでは手が足りないなと感じました。

## ミシンの 見守り



5年生の授業に参加しました。初めてミシンに接する子が多く、先生の説明の後、二人一組で実際にミシンを使ってみると、あちらこちらのテーブルでトラブルが発生し、先生を呼ぶ手が挙がっていました。

先生一人では手が足りず、授業のスムーズな進行のためにもボランティアは必要だと思いました。

子どもたちの一生懸命取り組む姿や、先に出来た子が出来てない子を助けたりと頼もしい様子が見られてとてもやりがいのある楽しいボランティアでした。

5年生のミシンの授業をお手伝いしました。

前の週に空打ちで練習したとの事でしたが、実際に糸を入れて縫い始めると、上糸が外れたり、下糸が絡まったり、次から次へとトラブル続出でした。

時間内にグループ全員がスムーズに課題を終わらせる為には、先生をサポートするスタッフが必須だと思いました。児童たちがお手伝いの保護者にも「先生ー!」と呼んで頼ってくれたのが、何だかとても嬉しかったです。

皆とても素直で真面目で良かったです。また機会があればお手伝いしたいです。

何がわからないかもわからない！何が違うのかもわからない！何かおかしいみたいだからミシンが動かない！

「ミシン壊れてまーす」と手を挙げるのですが、大抵、糸通しを間違えていました。

忘れ物で何も出来ない！という子どもも多く残念に思いました。

ミシンを年に1~2回しか触れない私でもミシンボランティア出来ました(笑)。

先生の説明もあり作業手順の案内もあったので、無理なくお手伝いできました。

とても楽しい時間を過ごせました。

普段からミシンに触れている子はほとんどいないので、先生の説明の後、実際にミシンを動かしてみると、わからないことが続出します。ミシンの下糸が絡まって、子どもたちではどうにもならないこともしばしば。みんなが一斉にミシンを動かせば、直面する問題もそれぞれ違って、先生だけでは手が回らないので、やはりお手伝いの方の必要性を痛感しました。

全体を通して、授業参観とはちがって、普段の子どもたちの姿が見られて、クラスによってカラーが違ったり、とても楽しかったです♪

## 地下壕見学の見守り

歴史的に貴重な場所を見学できるのは台小だけだそうです。引率サポートで付いて行きましたが、大人も戦争時代の建造物に足を踏み入れることに興奮しました。

地下壕の中で6年全員に順序よく歩いて貰うには、出入口も狭く、中は暗くて、列が長くなるため途中途中で大人がいると安全だと感じました。やはり先生の目が届かないと私語が増えたり、列を乱したりなりがちです。長時間無事に歩けたのも4名の保護者サポートの力は大きいと感じました。



玉置恭美  
校長先生

学校教育に地域力を活用すべく、学習支援ボランティアを募りました。お仕事をされている保護者の方も「都合がつけば」と登録してくださるなど、ご協力を頂き、大変感謝しております。児童とのちょっとした対応や、細かな気配り、目配りをして頂いたことで、児童が安心して安全に授業に取り組むことができます。

特に低学年では、実技教科の準備や後片付けに時間がかかることが多く、そのような際にボランティアさんがいてくださると、学習環境の整備がスムーズに進み、次の授業への切り替えが早くできます。

また、まち探検や公園への外出の際も、歩道がなかったり、あっても狭い道路を歩くため、できるだけ多くの大人の目があれば安心です。

今後も、校外へ出る際や、授業の支援をお願いする機会があるかと思います。地域コーディネータの方を中心として、地域、保護者とともに児童を育む日吉台小学校をでありたいと思います。ご協力をお願いします。